

天桂傳尊
直筆艸稿

『正法眼藏辨注』の翻刻（五）

心身學道^(ママ)

※〈編者注〉

①前号『翻刻』（四）の「第二十五阿羅漢」の後に「第

二十六柏樹子・第二十七光明」の辨注草稿があり、

次いで本稿「心身學道^(ママ)」篇の起草が成されたと思われるが、現在では前二篇を闕いている。

②本篇は、冒頭前半部分を闕落す。『辨注草稿本』（二
帙十四冊。折本仕立装）は、陽松庵開山天桂傳尊禪師直筆草稿本の欠損を防ぎ、後世へ護持伝承す可き意図をもつて、整理・装幀されたものである。折本仕立の収録品目四十九巻の補修の跡方を通して、既にその時点で、各巻の散佚、欠損等の甚しかった事が知られる。本篇『身心學道』の冒頭、及び末尾の辨注本文の闕落もまた、その消息を物語るものである。翻刻に当つては、以下にその闕落部分の『正法眼藏』本文と、その辨注部分とを、現行流布本の修

修訂流布本「辨注」

訂完稿『辨注』に拠つて掲げ、以て草稿本、及び完稿本への修訂の様相を知る手掛りとした。

小河坂村孝機融道

「仏道は、不道を擬するに不得なり、不学を擬するに転遠なり。
南岳大慧禪師のいわく、修証ハなきにあらず、染汚することえ
じ。仏道を学せざれば、すなわち外道・闡提等の道に墮在す。
このゆへに、前仏後仏かならず仏道を修行するなり。仏道を学
習するに、しばらくふたつあり。いわゆる心をもて学し、身を
もて学するなり。心をもて学するとハ、あらゆる諸心をもて学
するなり。その諸心といふは、質多心・汗栗駄心・矣栗駄心等
なり。又、感應道交して、菩提心をおこしてのち、仏祖の大逍
に帰依し、發菩提心の行李を學習するなり。たとひいまだ眞実
の菩提心おこらずといふとも、さきに菩提心をおこせりし仏
祖の法をならふべし。發菩提心なり、赤心片片なり、古仏心な
り、平常心なり、三界一心なり。

これらの心を放下して学道するあり、拈舉して学道するあ

り。このとき、思量して学道す、不思量して学道す。あるひハ

金欄衣を正伝し、金欄衣を稟受す。あるひハ汝得吾體あり、三拝依位而立あり。碓米伝衣する、以心学心あり。剃髪染衣、すなはち回心なり、明心なり。踰城し入山する、出一心、入一心なり。山の所入なる、思量箇不思量底なり。世の所捨なる、非思量なり。これを眼睛に団しきたること二三斛、これを業識に弄しきたること千万端なり。

かくのごとく学道するに、有功に賞、をのづからきたり、有賞に功、いまだいたらざれども、ひそかに仏祖の鼻孔をかりて出氣せしめ、驢馬の脚蹄に拈じて印證せしむる、すなはち万古の榜様なり。

ヘ修訂本「辨註」註解文

「辨曰、尋常には、修行功満じて、作佛決定する時授記すべし、と學し來るといへども、古佛は法華の、一偈一句一念隨喜、我皆與授記我亦與授記の文を以て、一念隨喜心成正覺の知見と、發心究竟二不別心、なることを明し玉ふ、萬古より今日に至て、佛祖門中此榜様なきにあ」

へらず、是佛智所覺の證明する處なり、如_二面授篇具辨_{スルカ}焉、たゞひ有賞に、知見發明の功未_タ至とも、一念發起するときは、佛祖の鼻孔を借て、出氣するものあり、有賞に功未至とは、經中の未發心の授記、古佛曰未悟人面の授記是なり、驢馬の脚蹄を拈じて印證すとは、心佛及衆生、是三無差別の心印なり、驢脚の事は、楊岐傳問如何是佛、岐曰三脚驢子弄_ヲ蹄行、又黃龍

三關、我脚何似驢脚の語を以て看よ。』

ヘ直筆草稿本ヘラズ、是仏智所覺、證明スル處ナリ。驢馬ノ脚足ヲ拈ジテ印證ト云ハ、心仏及衆生、三無差別ノ心印ノゾ。驢脚ノハ、楊岐ノ傳ミ、問、如何是仏。岐曰、三脚驢子弄蹄行、是ナリ。又、黃龍三関ノ我脚何似驢脚ノ語モ是ナリ。』

且ク山河大地、日月星辰、是レ心_モ。如レ是見得スル、正當恁麼ノ時、如何ナル保任カ現成スルヤト參究セヨ。

山河大地ト云ハ、山河ハ、たとヘバ現前ノ山水ノ如ク、大地ハ、今マ此処ノミニアラズ、山モ多アルベシ、大須弥・小須弥アリ、横_ニ処セル山アリ、堅_ニ処セル山アリ、三千界_ニハ無量ノ日月須弥山アリ、無量ノ国土アリ。色_ニカ、レル山アリ、空_ニカ、レル山アリ、河モ更_ニ多カルベシ。天河アリ、地河アリ。大倫七ノ二十四ウニアリ。四大河アリ、無熱池アリ。北俱盧洲_ニ四阿禱達池アリ、海アリ、池アリ。イヅレモ、俱舍論、樓炭經_ニ往_テ見ヨ。地_モ必シモ土ニアラズ、土、必シモ地ニアラズ。土地アリ、心地_モアリ、宝地モアリ。万般ナリト云_モ、地なかるべカラズ。空_ヲ地_トセル世界_モアリ、日月星辰_モ人天_ノ所見不同アルベシ。諸類ノ所見不_レ同。恁麼ナルガ故_ニ、一心_ノ所見、是_レ一齊ナルナリ。上_ニ云処、皆是一心_ノ所變、妙心中_ノ所現_ノ物ゾ。然バ是_ヲ内トヤセン、外ナリトヤセン、來ナリトヤセン、去ナリトヤセン。生ノ時ハ、上件ノ世界_ノ中_ニ一点ヲ増スルカ、増セザルカ。死ノ時ハ、上件ノ世界_ノ中、一塵ヲ去ルカ、去ラザルカ

ト參究セヨ。此ノ生死、及生死ノ見、何ノ處ヲカントスルカ。向來ハ只是心ノ一念ニ念ナリ。其ノ一念ニ念ハ、一山河大地ナリ、二山河大地ナリ。心外更一法ノ云ベキナシ。此山河大地等ノ自心ハ、有無ニアラズ、大小ニアラズ、得・不得、識・不識ニアラズ、通・不通ニアラズ、悟・不悟ニ変ゼズ。如是ノ心身ヲ學道スルヲ慣習スル、心ノ學道ト云ト決定信受スベシ。此信受、其レ大小、有無ニアラズ。今ノ知家・非家・捨家・出家ノ學道、ソレ大小ノ量ニアラズ、遠近ノ量ニアラズ。鼻祖鼻末ニアマる向上向下ニアマル展事アリ。ソノ量ハ、七尺八尺ナリ。七尺八尺ハナントシテカ大小、遠近ニアラズ。鼻祖鼻末ノ始終ニアマリ、向上向下ニアマル展事ナルヤト參究ス、是レ心ノ參禪辨道ナリ。此處投稅ノ時節アリ、為自為他ノ投稅アリ。恁麼如是ナル、即チ心ノ學道ナリ。心ノ學道、恁麼ナル故ニ、牆壁瓦礫、是心ナリ。更ニ三界唯心ニアラズ、法界唯心ト云ニアラズ、牆壁瓦礫ナリ。此處ノ一、疎山所謂、咸通年前ニ會得法身辺事、咸通年後會得法身向上事ヲト云レタ心ゾ。是法身透過ノ眼目ナリ。コ、ニ到ルモ「尚モ」挖泥滯水ナリ。無繩自縛ナリト、學人ニ參究ノ活路ヲ示誨シ玉フ。土ヲ引ク力アリハ、太平ノ般土ノアラズ。水ノ入ルノ能ハ、鏡清ノ悟処カ。閉ニ偃溪水ノ磨、從ニ這裡ノカ。入レト云處ニ於テ大悟、是レ入レ水學道乎。引レ土入レ水ニ、別ニ古實アルカ、疑ノミ。只學道人、土石ヲ拽キ水火ノ入ル底ノ功能アリ、ト云心乎。とくる日アリ、くだくる時あり、真実功

夫辨道スル所ハ、瓦解氷消ノ時節アリ、雜碎擊破ノ時日アルナリ。或極微ニ究理スル時アリ。露柱燈籠ニ同參交肩シテ無心地ヲ要トセズ。故ニ赤脚ニ千里ニ走リテ學道ス。コヽノ處、誰カ着眼看セン。翻筋斗して活鱗々地ニ學道スル處ゾ。シカアレモ諸人者各々隨他去アリ。彼大隨ノ隨他去ノ名ヲ不レ會シテ投子ニ行キヌ。大隨ニ帰リ、万里區々トノ獨往還シテ學道參不得底ナルノミ多イハ、悲ケカナ。此學道功夫ノ時節、人ミ眼ヲ着^{マナコ}。壁落シテ十方ヲ學せしむ。無門ニシテ四面ヲ學セシム。更ニ碍リハナキゾ。「呈^ト」發卉心ノ者、或ハ生死ニシテ是ヲ得ル^トアリ、炎（涅槃）ニシテこれを得ル^トアリ、或ハ生死・炎ノ外ニシテ得ル^トアリ。處ヲ待ツニアラザレモ、發心ハ一切處ニサヘラレザルナリ。イカンナレバ、此發心ハ、境ノ發ニアラズ、智ノ發ニアラズ、你ガ卉心發ナリ、發卉心ナリ。是モ、心ヲ着テ參究セヨ。發心ト云テ、ナニゾ別ノ^ト來ルニアラズ、只^ト你^ガ心發ナリ。ソノ心發ハナント。着衣喫飯、行住坐臥、常ニ在於其中、心發ナルヲ知レ。

發卉心ハ有心ニモアラズ、無心ニモアラズ、善惡無記心ニモアラズ。依報ノ地ニヨリテ緣起スルニモアラズ。シカレモ、其ノ中チ人天有情ハ、定デ得ベカラザルニあらぬ物ノゾ。只マサニ感應道交スレバ、今日ノ時節ト共ニ發卉心スルナリ。今日是ナンゾ這ケノ時節ノゾ、不可空過ナリ。依報ノ地ニカワラザル故ニ發卉心ノ正当恁麼ノ時ハ、十法界尽^ト發卉心ナリ。然バ依報ノ

土_ヲ轉変スルニ似タレモ、依報_ニ知ラル、ニアラズ、依正共_ニ一隻手ヲ出スナリ。自出一隻手ナリ。此時、吳類中行_ニナリ。コノ異類ト云ハ、四吳類ノ義ニハアラズ。只此_ノ菴心、吳中_ニ行_ノギ_ク。故下_ニ、地獄、餓鬼、畜生、修羅ノ四惡類ノ中_ニシテモ、發菴心スル_ク。是菴心、吳中_ニ行_クナリ。吳ト云モ無同吳_ノ吳也。サテ、前_ニ發菴心ハ、赤心片_ミト云タ。片_ミナルハ、皆赤心ナリ。你ハ、日用光中、千差万別ノ意想念慮、尽_ク赤心ノ片_ミナリ、全無他心。ソノ片_ミ、一片、両片ノミニアラズ、只_ミ一切處_ニ片_ミナリ。是ヲ、荷葉團_ミ團似鏡、菱_{リヨウ}^{ヒシ}角尖々尖如錐。

鏡_ニ似タリト云とモ、片_ミナリ。錐_ニにたりといふとも、片_ミナリ。前_ニ、古仏ノ心_ヘト云ハ、昔僧大證國師_ニ問、如何是古仏心。國師曰、牆壁瓦礫。シカアレバ、可知、古仏ノ心ハ牆壁瓦礫_ニアラズ、牆壁瓦礫ヲ古仏ノ心ト云_ニあらず、古仏ノ心、ソレ如是学スルナリ。心ハ、古仏ノ心ハ牆壁瓦礫ニハアラズ、牆壁瓦礫_モ古仏ノ心ナリ。前_ニ平常心ト云ハ、此界・他界と云ズ、唯是平常心也。是マデ、前所_ヲ謂再辨ノ示玉フ_ク。平常心ヲ參究セヨ。

昔日_ハ此處ヨリ去リ、今日ハ此處ヨリ來ル。去ル時、漫天去

リ、來ル時、尽_ニ地來ル、是平常心ナリ。如_{クニ}是去ル_クアリヤ。如_{クニ}是來ル_クアリヤ。平常心、今此你ガ屋裡_ニ開閉す、千門万戸、一時_ニ開閉ナル故_ニ平常ナリ。一時_ニイカンガ開閉ス。一念万念、更無前後。開閉_ヲ、イ本_ニ閑閉トアル、不可ナリ。是ハ石

霜_ニ雲蓋問、万戸俱開_ハ即不問、万戸俱閉時如何。石霜云、堂中事作麼生。蓋、無對。經半年_ニ方道得云、無_人接_テ得渠_ヲ。石霜云、道則太煞道、只道_ニ得八成。蓋_ニ云、和尚又作麼生。石霜云、無_人識_ニ得渠_ヲ。此則ゾ古轍_ニ出ヅ、見之。

今此蓋天蓋地ハ、不_レ覺_ルことば_ノ如シ。岩頭_ノヨ_{（雪）}峰_ノ為_{メニ}云、自己_ノ胸襟ヨリ流出シテ蓋天蓋地_シ去レトハ、ナニノアラズ。不_レ覺_ルことば_ヲキク_ガ如_ク、噴地_ノ鼻ヒル一色_ノごとし。語モ平等ナリ、心モ平等ナリ、法モ平等ナリ。平等トハ、平常ト云_ニガ如シ。

壽行生滅_ク、剎那_ニ生滅スル_クアレモ、最後身ノ菴ヨリ先_キハ曾不知。此_ヲハ、發菴_ノヘン具_ム。生滅剎那ノ_ヲハしらざれども、發心すれば必菴_ノ道_ニス、ム。已_ニ此處あり、他_ニハ去ラヌ。さら_ニアヤシムベキニアラズ。如是_ノ道理ナレモ、已_ニアヤシム_ヲナキニアラヌハ、只此_ノ平常ナリ。

身の学道といふハ、身ニテ学道スル_ク。赤肉團_ノ学道ナリト。赤肉團心_ハ浮塵・勝義_ニ根、意根_ノ所托也。是則色法_ノ所攝ナレバ、身_ノ学道_ニ属ス。身ハ從来ノ学道ヨリ來ル。学道ヨリ來レルハ共ニ今此身ナリ。

故_ニ云、尽_ニ十方界是箇真実_ノ人体ナリ。此語ハ、玄沙_ノ語_ク。傳灯廿一ノ九ウ。玄沙_ノ法嗣、福州惠球_ノ寂照_ノ傳_ニ出。生死去來真実_ノ人体ナリ。是ハ円悟_ノ語_ク。真実_ノ学道、是真実_ノ人体ナリ。真実_ノ学道ト云バ、別_ニ仏法_ノ学ベキアリト_ヲモヘル、錯

へ。一切処真実心ナル時、是ヲ真実ノ学道ト云ナリ。日用一切ノ上ニ実ナキ者ハ、真実ノ人トハ云々。禽獸ニ不レ吳ナラナリ。可レ耻ノ耻ナリ。老僧、常ニ学者ニ云フ、世間日用行往坐臥實ナキ者ハ、終ニ仏法ニ実ヲ得ルヲナシ。一切処虚妄ナルヲナカレ。然而人間界ニ生ヲ取り來ルヨリ、己レノヒイキノミアツク、サマデノコナキニモ偽リ巧言ヲ云、悲ケカナ。前ニ、学道ヨリ來ルハ身ナリ、ト示シ玉フ、コヽノフヘ。真実学道ヨリ來ラザル者ハ、目、口、耳、鼻ハ人ニシテ、心ハ吳類ナルヘ。人々日用、可レ耻ケカナ。今、無一物相似ノ禪人、多クハ、百丈ノ所謂自然見ノ外道同ズる。只能自心ニ反照スベキト。本清淨、本解脱、自仏自禪ノ外道ノ解ヲナス。只今アカス処ノ身ノ学道ハ、是レ閑家の破具無用処、破レ道具ノ様ナモノニハアラズ。学道ノ積功累徳スル処ナルゾ。コヽノ処ハ、跨ニ跳頂顙ニ玲瓏八面、不曾藏処。一切ノ所執ヲ脱落スルト、藤ノ樹ニヨル如クト。藤ノ樹ニ依テ樹倒藤枯ル、ノ脱落アル。葛藤纏葛藤ノギ、葛藤ノヘンニ具ナリ。如レ是、以惑現而為説法、或不現而為説法、其身ノシテ得度ノ因縁アルゾ。回頭換面ニ及バザルヲナリ。然ルニ、学道ノ為メ弃レ身処ニ揚レ声止レ響族モアリ。学道ノ為メ捨命スル処ニ断腸ノ得體スルモアリ。タトイ威音王已前ニ發足学道スレモ、尚是自ラガ兒孫として学道增長スル。尽十方世界ト云ハ、十方ノ面々トモニ尽界ト云ナリ。是モ前ヲ再辨シ玉フ。彼ノ十方ノ表裏、縱横ノ究尽東西南北、四維上下ヲ十方ト云フ。彼ノ十方ノ人体、縱横ノ究尽

可レ耻ノ耻ナリ。老僧、常ニ学者ニ云フ、世間日用行往坐臥實ナキ者ハ、終ニ仏法ニ実ヲ得ルヲナシ。一切処虚妄ナルヲナカレ。然而人間界ニ生ヲ取り來ルヨリ、己レノヒイキノミアツク、サマデノコナキニモ偽リ巧言ヲ云、悲ケカナ。前ニ、学道ヨリ來ルハ身ナリ、ト示シ玉フ、コヽノフヘ。真実学道ヨリ來ラザル者ハ、目、口、耳、鼻ハ人ニシテ、心ハ吳類ナルヘ。人々日用、可レ耻ケカナ。今、無一物相似ノ禪人、多クハ、百丈ノ所謂自然見ノ外道同ズる。只能自心ニ反照スベキト。本清淨、本解脱、自仏自禪ノ外道ノ解ヲナス。只今アカス処ノ身ノ学道ハ、是レ閑家の破具無用処、破レ道具ノ様ナモノニハアラズ。学道ノ積功累徳スル処ナルゾ。コヽノ処ハ、跨ニ跳頂顙ニ玲瓏八面、不曾藏処。一切ノ所執ヲ脱落スルト、藤ノ樹ニヨル如クト。藤ノ樹ニ依テ樹倒藤枯ル、ノ脱落アル。葛藤纏葛藤ノギ、葛藤ノヘンニ具ナリ。如レ是、以惑現而為説法、或不現而為説法、其身ノシテ得度ノ因縁アルゾ。回頭換面ニ及バザルヲナリ。然ルニ、学道ノ為メ弃レ身処ニ揚レ声止レ響族モアリ。学道ノ為メ捨命スル処ニ断腸ノ得體スルモアリ。タトイ威音王已前ニ發足学道スレモ、尚是自ラガ兒孫として学道增長スル。尽十方世界ト云ハ、十方ノ面々トモニ尽界ト云ナリ。是モ前ヲ再辨シ玉フ。彼ノ十方ノ表裏、縱横ノ究尽

ナル時節ヲ思量セヨ。思量スルトハ、人体ハタトイ自他ニ罣碍セラル。尽十方ニシテ無レ物、サワリナイヲ諦観し、決定究竟スルナリ。是未曽閉ノ学道ナリ。

サテ、十方ノ其方等キ故ニ、界モ等キ。等ハ、平等ノ義ナリ。此平等ノ語モ、古來ヨリ情解スル者ノミナリ。コヽ、デ平等ト云時ハ、南ハ南ニ平ニ等ク、北ハ北ニ平ニ等シ。東西十方毘ニ余ヘ。平ノ字ハ不相踰越セド平ト。南ハ南ミ、北ハ北ニシテ、南北ニセズ、南北トセズ。其ノ処、相踰越セズ。其処ハ其処ニ等ノ平ナルヲ云ゾ。全ヤリトリナシニ、法々其ノ位ニ住メ平ナルヲ云ナリ。如レ是十方モ等ク、世界モ等キ故ニ、人体ハ四大五蘊合成ナリ。六塵毘ニ、凡夫ノ其理ヲ究尽スル処ニアラズ。聖者ノ究尽スル処ナリ。六塵、イ本ニ大塵トアリ、不可ナリ。又、一塵ニ十方ヲ諦観すべし。一塵十方、大小ノ見ルベキナシ。大命云、色等ノ諸法不可思議ナリ。不可思議ハ即是下(畢竟)空、諸法実相當清淨ナリト。如是諦観スル時、一塵ニ例ノ諸塵モ余ナリ。然モ十方ハ一塵ニ囊括ノアルナド云ニハアラズ。或ハ一塵裡ニ僧堂・仏殿ヲ建立ス。一葢艸ヲサシハサンデ梵刹建テル、是ナリ。或ハ、僧堂・仏殿裡ニ尽十方界ヲ建立スルモアリ。是大小円融、相即相入ナド云言説ノ理窟ニハアラヌ。人々恁麼ノ学道ノ知見ヲ參究すべし。此道理、メヅラシカラ子モ、餓鬼、月ニ水ノ見ヘヌガゴトクゾ。是ヨリ一切、建立せり。建立、是ヨリナレリ。恁麼ノ道理、是則尽十方真実ノ人体ト云ナリ。真実ノ人体ナルト、審細ニ參尽セヨ。必シ

モ自然、天然等ノ外道ノ邪見ヲ習ヘナカレ。上云所ロ、你ノ妄分別ヲ以テ計度スル處ノ界量ニアラザレバ、廣狭、大小ヲ以テ云ベカラズ。尽十方界ハナンゾ。八万四千ノ説法蘊、八万四千ノ三昧、八万四千ノ陀羅尼ナリ。亦復八万四千ノ冤門ナリ。八万四千ノ説法蘊なる轉法輪なる故ニ、法輪ノ轉處ハ瓦界ヘ、瓦時ヘ。方域ナキニアラズ。ソノ方域ハ、真実ノ人体ナリ。今ノ你チ、今ノ吾レ、尽十方界真実ノ人体ナル人ナリ。此等ノ道理ヲ差過スルヲナク、学道スルナリ。タトイ三大阿僧祇劫、十三阿僧祇劫、無量阿僧祇劫マデモ捨身受身シモテユク。必学道の時節ナリ。如レ是云バ、実理ヲ了セザルヤカラハ、ソノ久遠ノ多劫ニ、退窟ノ念ヲ生ズル。コヽヲヨクキケ。三大劫、十三劫、無量劫ト云時劫ハ、何処ニアルヤ。你ガ自己ニ返照ノ見ヨ。久遠ト須臾ト、都テ你ガ意ニ刻ム分限ナリ。一念普ク觀ス無量劫、々々々唯是一念、這裡甚麼ノ处在^メ、看^ヨ。

上云處ノ三祇太劫ノ其中ニ、進歩退歩スル学道ナリ。礼拝問訊スル、即動止ノ威儀、是無量劫ノ時節ナリ。仏事ノ積功累德ノ劫行、只此ノ一念上ニ在テ無碍ナルゾ。

サテ、此間ノ学道ニ、枯木^ヲ屋^ノ図^スルアリ、死灰^ヲ摩搏スル、且^クモ間断アラズ。曆日ハ短促ナリトイヘビ、学道ハ凶遠ナリ。急グニアラズ、遲ツニアラズ。死灰^ヲ磨博トアルハ、写誤ナリ、磨博ナリ。磨^ハ同^レ摩^ニ、揩摩也、研也。搏^ハ、小補^ニ、控搏^ハ、玩弄愛生之意^ト。又ヨ(彙)ニ、以^レ手圓^ヲ之トアル。磨博ノ字ハ、

南岳ノ公案アリト云ヘビ、死灰^ヲ磨博トハ、義理不^レ穩。コヽハ、上ノ枯木^ヲ屋^ノ図^ス。死灰^ヲスツ、丸メツスルハ、無心地ノ兀坐^ヲ云。是^モ学道ノ中ニアル^メ、恁麼ノムナシキ^ヲモ学道ノ「定」ノ中ニハアル^メ。ソノアタラザル^ヲナスモ、アタルベキノカケハシナリ。一念ニ当体スレバ、ナンノ学道ト云^ヘモ入^ヌナリ。従前ノ百不当ハ、今日ノ一当ナルゾ。千里ヲ行^クノ最初の歩ミハ、皆ナ今ノ到頭ノ一步ニハアラヌナレビ、ソノムナシキ歩ニカサナレバ、今日ノ到頭ノ一步ニ同^メ。然バ学人、志ニ退窟^ヲ生ズベカラズ。今ノ人ハ、学道修行ニ短慮^{リヨ}ナル、皆ナ小税劣根ノ「イワヌ」処ナリ。屋雷^ノ穿石^ヲ見ルベシ。師家ニ參ズルモ、早ク許可ヲ願叶ハ子バ、己レノ無税^ヲ悲マズ、却テ邪見^ヲ起ス族^ヲ多シ。ヨク^ヘ此篇ヲ熟覽スベシ。

サテ、捨家、出家セル風流、タトイ蕭然トツレ^ヘナリビ、樵夫ニ混同シ、活計タトイ競頭スビ、佃戸^ヲ一齊シテ俗塵ニ落チテ利養^ヲ苦シムベカラズ。風流ノ字ハ漢書ニ出テ、清潔之風、各^ヲ有^ニ條流^ニ言フ^ム。活計^ハ、生々^ニ計^ヘスギワイ^ヲ。コヽモ貧乏^ニシテ、サミシク、競頭トセハ^ヘシキアリビ、佃戸^ノ土民^ノゴトク、利養^ヲ争フベカラズ、悲哉。只今ノ洞門ノ知識、東海道ヨリ閔八州尽^ク樵夫・佃戸ノ俗ニ流^レ、或ハ武都ノ寺院^ヲ茶屋^ノ為^メ、三僧錄^ハ官下ノ酷吏使^ノ如ク、仏法一点モナキ^ヲ不便^ヘ。真実学道ナルハ、迷悟、善惡^ヲ以テ論ベカラズ。邪正、真偽に留ムル^ヲナカレ。生死去來、真実人^ヲ云^ハ、所謂生死

ハ凡夫ノ諸精ナリト云ヘモ、大聖ノ所脱ナリ。生死ナクンバ、ナンゾ諸仏ノ出現アラン。一大事因縁故出現於世、此ノ生死ノ因縁、是一大事、超凡越聖スル、是ヲ真実ノ人体トスルノミニアラズ。此生死ニ、分段・変易ニ二種アリ。又、攝大乘論ニ、七種ノ生死アリ。近クハ、名義集ノ六ノ五十九具ム。ソノ品ナアレドモ、究尽スルニ、面ミ皆生死ナル故ニ恐怖スベキニアラズ。イカソナレバ、イマダ生ヲステザレモ、今已ニ死ヲ見ル。イマダ死ヲステザレモ、今已ニ生ヲ見ル。生ハ死ヲ罣碍シ、サマタグルフナシ。然モ生死モ凡夫ノ所知アラズ。生ハ柏樹子ノ如シ。死ハ、鉄漢ノ如シトハ、鉄漢ハ鈍鉄漢ト云ンガゴトシ。コヽノコヽ、口ハ、生死モ計較スベキナキヲ云フ。柏樹ハ、タトヘ柏樹ニ碍セラル、モ、生ハイマダ死ニサヘルゝモト云ハ、比較ノ辞ニテ無キヲ無キニ較ベ比ノ云ノギム。ラレザル故ニ、生死即チ真実ノ人ノ学道ナリ。柏樹ハ柏樹ニ碍セラル、アリト云モ、生ハイマダ死ニサヘラレザル故ニ、此ノ処ハ、真実人ノ学道ナリト云フナリ。ヨク照看セヨ。

生ハ一枚ニアラズ、死ハ両匹ニアラズトハ、生獨リ生ナラズ、死獨リ死ナラズ、一枚両匹等ノ数量ナシ。然モ亦、死ノ生ニ相對スルナシ、生ノ死ニ相對スルナシ。故ニ、円悟師曰、生也全稅現、死也全稅現、逼塞太虛空、赤心常片ミト。此道着、閑カニ功夫点檢スベシ。円悟禪師、曾而恁麼道トイヘモ、尚イマダ生死ノ全

* 以下、注記本文ヲ闕ク。折本仕立装ノ際ニ散佚セル力。参考ノ為ニ、次下ニ、上記草稿本ノ注解文ニ続ク修訂刊本ノ辨註ノ註解文ヲ掲ゲル

△修訂本『辨注』

全機三十一

「然レバ人世界アリト云フトモ、如レ是優劣アリ、如是ナルモ其處ヲ檢點シエラベトニハラアラズ、此南洲ニモ北洲ノ機アルベシ、必其人ニアリ、君子居則何鄙之有ノ意ゾ、下ノ非非想ノ骨髓トアルモ是に同ジ、兀坐ノ工夫ニモ、多クハ無心死灰ノ、

非非想天ノ骨髓アルベシ、是ヲ抗シ拒ミフセギテ眞實人體、身心ノ學道參究セヨトナリ、此非想非非想ノ骨髓トハ、此非非想無心定ヲ、必ズ禪定ノ極則ト思フヲ骨髓ト云フ、吾髓ヲ、得ルノ骨髓ニハアラズ、

涅槃經二十三高貴德王品云、善男子譬如ト有レ人隨於圊廁既得レ出已而復還入、如人病差還為病因、如人涉路值空曠處既得レ過、己而復還來、又如淨洗還塗泥土、一切凡夫亦復如是、己得レ解脫無所有處、唯未得レ脫、非非想處、而復還來至三惡趣、何以故、一切凡夫唯觀於果不レ觀、因緣如犬逐塊不レ逐於人、凡夫之人亦復如是、唯觀於果不レ觀、以レ不レ觀故從非想退還三惡趣。

小參ハ古佛語錄ノ中、除夜小參ナリ、沒彌當ノ禿子抄寫シ出す者ナラン、異本無レ之今亦削レ之」

△身心學道

此現成ノ桺閑、能ク生ナラシメ、死ナラシム。此桺閑現成スル正當恁麼時ハ、必ズ小ニアラズ、大ニアラズ、遍界ニアラズ、局量ニアラズ、長遠・短促ニモアラズ。今此人ミノ生ハ、此桺閑アリ。此桺閑ハ、今ノ生ニアリ。

コノ生ハ、去ニモアラズ、來ニモアラズ。生ハ現ニアラズ、生ハ成ニアラズ。只是生死去來、生モ全桺現、死モ全桺現ナリ。前ノ現ニアラズ、成ニアラズト云ハ、現成二字ヲ分ツテ無所着ナルヲ辨ジ玉フ。桺閑ノ一ハ、花丛（嚴）大疏卅六ニ引ニ遠法師釈云、容ニ物動処ヲ名レ之ヲ為レ桺、於レ中轉者說以為

△編者註△本稿前篇『身心學道』篇ノ後ニ『第二十九道得』・『第三十画餅』ノ篇次トソノ辨註草稿ガアツタト

思ワレルガ、散佚シテ現存シナイ。

関^(エ)アル。関ノ字ノ注、不可ナリ。稅ノ字ハ、主レ發謂之稅トアレバ、此注モヨシ。關ハ、要會處也ト字注スレバ、稅巧ノ占^{カラクリ}シメ^{タリ}括ノ處ヲ、獨广^(庵)護法集ニモ引イテ、和点アシ、往テ見ヨ。

關ト云。コ、ニトル處ハ、自心ノ稅發動用ノギニトルナリ。遠法師ノ注ハ、稅^(ハ)即樞稅用資^(チ)轉動^(ハ)、關^(ハ)謂關鍵^(ミツカヒ)、在^(レ)密能運動^(ス)之主也。按^(ニ)稅^(ハ)即樞稅用資^(チ)轉動^(ハ)、關^(ハ)謂關鍵^(ミツカヒ)、在^(レ)密能運動^(ス)此注好シ。自心運用ノ轉處ノフゾ。自心原ヲ了ズル則バ、生死去來、全稅現ニシテ真実ノ人体、可知。自己ニ無量無邊ノ法アル中ニ、生アリ死アルナリ。關^(カ)思量スベシ、今此生及生ト同生セル處ノ衆法ハ、生ニ侶ナリトヤセん、生ニ不^レ侶トヤセん。一時一法トシテモ、生ニ不^レ侶^(ナラ)ナシ。一事一心トシテモ、生ニ不^レ侶^(ナラ)ナシ。生ト云ハ、人ノ舟ニのる時ノ如シ。舟ハ生ニタトヘ、我ハ心ニタトヘ玉フ^ム。此舟ハ、我レ帆ツカヒ、樞^(ヲ)トレリ。我、棹ヲサストイヘ^ビ。舟^(子)我^(ヲ)ノセテ舟ノ外^(ニ)我ナシ。我レ舟^(ニ)ノリテ此舟ヲモ舟ナラシム。此正當恁麼時^(ヲ)功夫參學スベシ。舟ノノリ・ヲリ、無^レ罣碍^(一)。モシノリソコナヘバ、羅刹鬼國^(ニ)漂墮スベシ。舟^(ノ)ノルノ正當、舟^(ノ)世界^(ニ)アラザルナシ。天^(モ)水^(モ)崖^(崖カ)シモ、皆舟ノ時節トナレリ。更^(ニ)舟^(ニ)アラザル時節トハ、同じカラズ。是故ニ、生ハ我^(ガ)生ゼシムルナリ。我^(ヲ)バ、生ノ我ナラシムルナリ。舟^(ノ)ノリ出ス則バ、身心依正^(ニ)舟ノ稅關ナリ。尽^(テ)大地、尽虛空^(ニ)舟ノ稅關ナリ。生ナル我レ、我レナル生、ソレ如是。生ノ外^(ニ)我レナク、我ノ外^(ニ)生ナシ。舟モ我^(レ)舟、舟ノ外^(ニ)我ナシ、

我ノ外^(ニ)舟ナシ。

円悟禪師云、生也^(モタ)全稅現、死也^(モタ)全稅現。此道取、明メ參究スベシ。參究ト云ハ、生也全稅現ノ道理、始メ終リニカ、ワレズ、尽^(テ)大地、尽虛空ナリトイヘ^ビ、生也全稅現ヲモ罣碍セザルノミニアラズ、死也全稅現ヲモ罣碍セザルナリ。死也全稅現ノ時、尽^(テ)大地・尽虛空ナリトイヘ^ビ、死也全稅現ヲ相罣碍セザルナリ。是故、生ハ死ヲ罣碍セズ、死ハ生ヲ罣碍セザルナリ。尽^(テ)大地・尽^(テ)虛空^(ニ)生ニモアリ、死ニモアリ。然アレ^ビ、一枚ノスルニハアラザルナリ。ニアラザレ^ビ、吳ニアラズ、吳ニアラザレ^ビ、即ニアラズ、即ニアラザレ^ビ多ニアラズ。是故ニ、生ニモ全稅現ノ衆法アリ、死ニモ全稅現ノ衆法アリ。生ニアラズ、死ニアラザルニモ全稅現アリ。全稅現ニ生アリ、死アリ。是故ニ生死ノ全稅ハ、壯士ノ臂^(ヲ)屈伸スル如クニモアルベシ。人ノ夜間ニ背手ニ枕子ヲサグルガ如クニテモアルベシ。是ニ^(ソクバグ)免許ノ神通光明アリテ現成スルナリ。

正當現成ノ時ハ、現成ノ道理ニ全稅セラル、ニヨリテ、現成ヨリサキニ現成アラザリツルト見解スルナリ。

然アレ^ビ、此ノ現成ヨリサキハ、先キノ全稅現ナリ。サキノ全稅現アリトイヘ^ビ、今ノ全稅現ヲ罣碍セザル^ム。是故ニ、余^(カ)ノゴトクノ見解、キライ現成スルナリ。此示誨ハ、此心ニ前後迷悟ナキヲ參ゼシメン為メノ慈訓ナリ。

「全機」了

空花三十二

高祖道ノ一花開五葉、結果(ママ)自然成。

この花開ノ時節、及光明色相ヲ參学スベシ。一花ノ重カサ子ハ五葉ナリ、五葉ノ開ハ一花ナリ。一花ノ道理ノ通ズル處ハ、吾本ト來此土、傳法救迷情ナリ。光色ヲ尋ル處ハ、此參學ナルベシ。結果ハ、任ジン你結果ナリ、自然成ヲ云フ。自然成ト云ハ、修因感果ナリ。公界ノ因アリ、公界ノ果アリ。此公界ノ因果修ヲ公界ノ因果感ズルナリ。公界ト云ハ、私ヲ入ヌ、歴然ノ因果ノ。自然ノ自己ナリ。己ハ必定是レ你ナリ。四大五蘊ノ自身ヲ云、即人々使得無位真人ノ故ニ我ニアラズ、タレニアラズ。是故ニ不必ナルヲ自己ト云。必定ノ我ト執スルナキヲ自ト云ゾ。然ノ字ハ聽許也。自然カリト聽許スル。此自然成、即花開結果ノ時節ナリ。此道理ヲ了ズル、傳法救迷メイノ時節ナリ。タトヘバ優曇花ノ開敷ノ時處ハ、火裡火時ナルガ如シ。鑽火、燄火、皆優曇花ノ開敷處ナリ、開敷時ナリ。モシ優曇花ノ時處ニアラザレバ、一星火ノ出生スルナシ、一星火ノ活計ナキナリ。可知、一星火ニ百千朵ノ優曇花アリテ、空クガ開敷シ、地ニ開敷スルナリ。火ノ現時現處ヲ見聞スルハ、優曇花ヲ見聞スルナリ。優曇花ノ時處ヲスゴサズ見聞スベキナリ。故ニ同安十玄談ニ云、優鉢羅花火裏ニ開ト。是什麼ノ火ゾ。洞然タル劫火カ、大地火發ノ時ノ火中カ、地獄ノ猛火カ、餓鬼ノ貪火カ、子細ニ見ヨ。然アレバ、優鉢羅花ハ必火裡ニ開敷スル

ナリ。火裡ヲ知ラントヲモハミ、優鉢羅花開敷ノ處ナリ。人見、天見ヲ執フ火裡ニ争カ優鉢花ヲ生ズベシト。モシ疑着センニハ、火中ニ蓮花ノ生ゼンモ疑着シツベシ。又疑着スベクハ、器世間ノ安立ヲモ疑着シツベシ。枝條ニ諸花アルヲモ疑着シツベシ。然アレビ、ソレヲバ疑着セズ。マコト仏祖ニアラザレバ、花開世界起ヲシラズ。花開ト云ハ、前三々後三々ノ無数量ノ数量ナリ。この員數ヲ具足セントメニ、悉羅ヲアツメテイヨヤカニセルナリ。

此道理ヲ到來セシメテ、春秋ヲモハカリシルベシ。只春秋ニ花アルノミニアラズ、有时ニ必花果アルナリ。花果ニ時節ヲ保任ヤスンズ。時節ニ花果ヲ保任スルヘ。是什麼ノ時節ゾ。是故ニ百草皆花果アリ、諸樹皆花果アリ。金・銀・銅・鉄・珊瑚・頗梨樹等、皆花果アリ。地水火風空樹、皆花果アリ。人樹ニ花果アリ、枯木ニ花果アリ。本文ニハ人樹ニ花アリ、人花ニ花アリ、桔木ニ花アリトアルハ、写誤カ。如是ノミニアラズ。灯籠・露柱・木杓・漆桶・地獄・餓鬼ニ至マデ、花果アルヲ可知。如是アル中カニ、世尊道取ノ虛空花アリ。

シカルヲ、少聞・少見ノトモガラ、空花ノ彩光葉色、イカナルト不知。ワヅカニ空花ト閉取スルノミナリ。可知、仏道に空花ノ談アルヲ。外道ハ空花ノ談ヲ不知、イワシヤ覺了センヤ。只諸仏諸祖ノミニヒトリ空花・地花ノ開落ヲシリ、世界花等ノ開落ヲシレリ。諸仏ノ經典ハ、空花・地花・世界花等ノ經典ナル

トシレリ。是則学仏道ノ規矩ナリ。仏祖ノ所乗ノ法ハ空花ナル

ガ故ニ、仏世界及諸仏ノ法、即是空花ナリ。

然アルニ、如來道取ノ賢眼ノ所見ハ空花トアルヲ、傳聞スル凡夫ヲモワクハ、賢眼ト云ハ衆生ノ顛倒ノ迷ノ眼ト云。病眼已ニ顛倒ナル故ニ、淨虛空ノ空花ヲ見聞スルナリト消息ス。此理致ヲ執スルニヨリテ、三界六道、有仏無仏、皆アラザルヲアリト妄見スルトヲモヘリ。此迷妄ノ眼賢、モシヤミナバ、此空花、ミニベカラズ。是故ニ、空本ト無花ト道取スルト活計スルナリ。アハレムベシ、如是族、如來道ノ空花ノ時節、始終ヲシラズ。諸仏道ノ賢眼空花ノ道理、イマダ凡夫外道ノ所見ニアラザルナリ。諸仏如來ハ、此空花ヲ修行シテ衣座室ヲ得ルナリ。得道得果スル拈花珣目スル、皆賢眼空花ノ現成スル公案ナリ。正法眼藏炎妙心、今ニ正傳シテ断絶セザルヲ賢眼空花ト云く。菴、炎、法身、自性等ハ、空花ノ開五葉ノ両三葉ナリト。古今ノ諸祖師、終ニ如レ是ノ道取、未曾有ナリ。此宗乘傳ヒズ。曹洞土民ノ閑名ヲトルノ痛哉。五家ヲ立ル宗門ニ、如是ノ宗眼アル祖師アリヤ。諸傳灯ヲ檢点シ持チ來テ看ヨ。

尺迦牟尼仏言、如賢人見空中花ノ賢眼若除^{レバ}、花於空滅^{スト}。此道着、アキラムル学者、イマダアラズ。空ヲ不知、空花ヲ不知故ニ賢人ヲシラズ。賢人ヲ見ズ、賢人ニ逢ズ、賢人ナラザルナリ。賢人ニ相見シテ空ヲモシリ、空花ヲ見ルベシ。賢人ニ相見シテ空花ヲモシリトアル、花ノ字、衍ナリ。空ヲモシリ、空花ヲ見

ルベシトアリテ好シ。

空花ヲ見テ後ニ花於空滅^ヲモミルベキナリ。一度ビ空花ヤミナバ、更ニアルベカラズトモフハ、小乗ノ見解ナリ。空花見ヘザラン時ハ、ナニ、テアルベキゾ。但空花ハ所捨トナルベシトノミシリテ、空花ノ後ノ大事ヲシラズ、空花ノ種熟脱ヲシラズ。今凡夫ノ学者、多クハ陽氣ノスメル処^ヲモヘルニヨリテ、假令スラクハ、空花トイワンハ、此ノ清氣中^{カニ}浮雲ゴトクシテ飛花ノ風^ニフカレテ東西シ、及^ビ昇降スルガ如クナル彩色ノイデキタランズルヲ空花ト云ンズルトモヘリ。能造・所造、四大、アハセテ器世間ノ諸法、并ニ本覺・本性等^ヲ空花ト云トハ、特ニ不知ナリ。又諸法ニヨリテ能造ノ四大等^ハアリトシラズ。諸法ニヨリテ器世間^ハ住法位ナリトシラズ、器世間ニヨリテ諸法アリトバカリ知見スル^ハ。眼賢ニヨリテ空花アリトノミ覺了シテ、空花ニヨリテ眼賢アラシムル道理ヲ覺了セザルナリ。空花ニヨリテ眼賢アラシムルトハ、靈源明ニ皎潔、枝派暗ニ流注スル、是靈源皎潔ノ空花ニ依テ枝派流注ノ眼賢アラシムルナリ。

可知、仏道ノ賢人ト云ハ、本覺賢人ナリ。妙覺賢人ナリ、諸仏賢人ナリ、三界賢人ナリ、仏向上賢人ナリ。ヲロカニ賢ヲ妄法トシテ、此外ニ真法アリト學スル^トナカレ。シカアランハ少量ノ見ナリ。賢花、モシ妄法ナラバ、是レヲ妄法ト邪執スル能作・所作、皆妄法ナルベシ。凡ニ妄法ナラシムルガゴトキハ、

仏法ノ道理ノ成立スベキナシ。成立スル道理ナクバ、賢花ノ妄法ナルコト、シカアルベカラザルナリ。悟ノ賢ナルニハ、悟ノ衆法毛悟ノ賢莊嚴ノ法ナリ。迷ノ賢ナルニハ迷ノ衆法毛迷ノ賢莊嚴ノ法ナリ。且ク道取スベシ、賢眼平等ナレバ空花平等ナリ、賢眼無生ナレバ空花無生く。諸法實相ナレバ賢花實相く。過・現・未ヲ論ズベカラズ、初・中・後ニカヽ、ワレズ。生滅ニ罣碍セザル故ニ能生滅ヲシテ生滅セシムルナリ。空中ニ生ジ、空中ニ滅ス。賢中ニ生ジ、賢中ニ滅ス。花中ニ生ジ、花中ニ滅ス。乃至、諸餘ノ時處モ亦復如是。諸餘ノ時處トハ、一切ノ時節、一切ノ處々ヲ云ゾ。生滅去來、一切處一切時、罣碍スルヲナキナリ。

サテ、此空花ヲ參学セント、衆品アルベシ。賢眼所見ノ空花アリ、明眼所見ノ空花アリ、仏眼所見ノ空花、祖眼所見ノ空花、道眼所見、瞎眼所見ノ空花アリ。三千年、八百年ノ所見ノ空花アリ。是ハ其ノ久キヲ云。其土ニ百劫、無量劫ノ所見ノ空花モアリ。是等毛ニ皆空花ヲ見ルトイヘモ、空モ已ニ品々ナリ。花モ也タ重ミナリ。

當レ知、空ハ一草ナリ、此空、必花サクハ、百草ニ花サクガ如シ。此道理ヲ道取スルトシテ、如來ノ道取ハ空本ト無花ト道取スルナリ。本無花ナリトイヘモ、今有花ナルコトハ、桃李モ如レ是、梅柳モ如レ是。梅昨キノフハ無花、梅春有花ト云ンガ如シ。然モ時節到来スレバ、即花サク花ノ時ナルベシ。花到来ナルベシ。此花到來ノ正當恁麼時、ミダリナルトイマダアラズ。梅柳ノ花ハ、

梅柳ニサク。花ヲ見テ梅柳ヲ知ル、梅柳ヲ見テ花ヲワキマフ。桃李ノ花、イマダ梅柳ニサクヲナシ。梅柳ノ花ハ梅柳ニサキ、桃李ノ花ハ桃李ニサク。空花ノ空ニサクモ亦復如是。更ニ餘草ニサカズ、餘樹ニサカザルナリ。空花ノ諸色ヲミテ、空花ノ無窮ナルヲ測量スルナリ。空花ノ開落ヲミテ、空花ノ春秋ヲ学スベシ。空花ノ春ト餘花ノ春ト、ヒトシカルベキナリ。空花ノイロノナルガ如ク、春時モ多カルベシ。是故、古今春秋アルナリ。空花ハ実ニアラズ、餘花ハ是レ實ナリト学スルハ、仏教ヲ見闇セザル者ノナリ。空本無花ノ説ヲ閉テ、元ヨリナカリツル空花ノ、今アルト学スルハ、短慮小見ナリ。進歩シテ遠慮アルベシ。

二祖曰、花亦不曾生。此宗旨ノ現成、タトヘバ花亦不曾生、花亦不曾滅ノ道理ナリ。花亦不曾花ナリ。空亦不曾空ノ道理く。花時ノ前後ヲ胡乱シテ、有無ノ戯論アルベカラズ。花ハ色ノ諸色ニ染タルガ如シ。諸色必シモ花ニカギラズ。諸時マタ青黃赤白等ノ色アルナリ。春ハ花ヲヒク、花ハ春ヲヒクモノナリ。張拙秀才ハ、石霜ノ俗弟子く。悟道ノ頌、作ルニ曰ク、

光明寂照遍河沙。此光明、新タニ僧堂・仏殿・厨庫・三門ヲ現成セリ。遍河沙ハ、光明現成、ミミ光明ナリ。

凡聖含靈共我家。凡夫・賢聖ハナキニアラズ。是ヨリ凡夫・賢聖ヲ謗スルヲナカレ。凡夫ハ凡夫、賢聖ハ賢聖。彼ノ修山主ノ云、具足凡夫法凡夫不知、具足聖人法聖人不會、聖人若會バ即是凡夫、凡夫若知バ聖人ト云ノ類ニハアラズ。凡夫ニ凡夫ノ法ナ

シ。聖人ニ聖人ノ法ナシ。知ト會ト是什麼ノ心行ゾ。古人ニモ此底

多シ。老胡ノ知、老胡ノ會、錯解モ、此等ノ語ヨリ出ル、悲哉。

一念不生全體現。念々一々ナリ。是必不生ナリ。是全體全現ナリト。念々一々ナリトハ、百千万ノ念々只是一念ナル故ニ、念々一々ト云ゾ。是故ニ、一念不生ト道取スル。

六根纏動被雲遮。六根ハ、タトイ眼耳鼻舌身意ナリ也、必シモ二三四五六ノ數量ニハアラズ。前後三々ナルベシ。動ズルト云ハ、如須弥山ナリ、如大地ナリ、如六根ナリ、如纏動ナリ。是モ如クト云字ニ眼ヲ着ケヨ。如クナキモノハ動クモノカ。不レ動モノカ。故ニ下ニ、動已ニ如須弥山ナルガ故ニ、不動モマタ如須弥山ナリトノ玉ゾ。タトヘバ、雲ヲナシ、水ヲナスト云語、不易見。辨ズルニ雲ト云字ニ依テ商量ナサル、ゾ。此動ト不動ト什麼物ナルヲ覚了スル片ハ、直ニ龍ノ雲ヲナシ、雨ヲナスノ活做アルベシ。水ヲナスト本文ニアル。雨ヲナスノ心ニ見ヨ。動不動、商量ハ、ヨ豆（雪竇）ノ巴陵ノ上堂ヲ挙テ商量アル、一滴ノ仁者心動ノ下ニ引ク。可併見ナリ。

斷除冤重增病。從來病ナキニアラズ。仏病・祖病アリ。是宗門中ノ大病ナリ。然ル故ニ今マタ智断ノサタハ病ニ病ヲ重子テ病ヲマスク。故ニ、智ヲ以テ冤（煩惱）ヲ断ズル。正當恁麼時、必其冤ナリ。同时ナリ、不同时ナリ。冤ト智断ト同时ニシテ、断ズベキナクシテ、マタ断除アレバ冤ト智断ト不同时ニシテ、冤必断除ノ法ヲ帶スルナリ。冤本ヨリ無所有ナリト了ズル、是則断除ノ法

ナリ。是同中ノ不同、不同中ノ同法ナリ。

趣向真如亦是邪。真如ニ背スル、是邪ナリ。真如ニ向スルモ、是邪ナリ。真如ハ向背ナリ、向背ノ各々是レ真如ナリ。誰知、此ノ邪く、亦是即チ真如ナルヲ。向モ如ナリ、背モ如ナリ、邪正是非、亦是如ナリ。然モ如モ亦变了也。

隨順世縁無罣碍。世縁ト世縁ト隨順シ、隨順ト隨順ト世縁ナリ。是ヲ無罣碍ト云。罣碍・無罣碍、眼碍ラル、ニ慣習スベキナリ。猶若水中月。

炎生死等ノ空花ナリ。炎ト云ハ、阿耨多羅三藐三菩提ナリ。仏祖及仏祖ノ弟子（ハ）無所住・所住、是ナリ。生死ハ真実人体ナリ。此炎・生死其ノ法ナリトイヘビ、是空花ナリ。空花ノ根莖枝葉、花果光色、凡ニ空花ノ花開ナリ。空花必空果ヲムスブ、空種ヲ下ダスナリ。今見聞スル三界ハ、空花ノ五葉開ナル故ニ、不如三界、見於三界ナリ。此ノ諸法實相ヘ、此ノ諸法花相ナリ、乃至不測不可量ノ諸法、凡ニ空花・空果ナリ。梅柳・桃李ト齊キナリ、參学スベシ。

太宋國福州芙蓉山靈訓禪師、初參帰宗寺至真禪師ニ問、如何是仏。帰宗云、我向レ汝道、汝還信ヤ否。師云、和尚誠言、何敢不信。帰宗云、即汝便是。師云、如何保任。帰宗云、一瞼在眼空花亂墜。

今帰宗道、一瞼在眼空花亂墜、保任仏ノ道取ナリ。保任仏トハ、仏地ニ行履底ノ道着ナリ。然アレバ可知、瞼花ノ亂墜ハ諸

仏現成ナリ。眼空ノ花菓ハ、諸仏保任ナリ。譬以テ眼ヲ現成セシム。眼中空花ヲ現成シ、空花中眼ヲ現成セリ。空花在眼、一譬乱墜、一眼在空、衆譬乱墜ナルベシ。是ヲ以テ、譬也全梳現、眼也全梳現、空也全梳現、花也全梳現ナリ。是例ノ回互ノ詞。乱墜ハ千眼ナリ、通身現ナリ。觀音ノ篇ノ心ヲ以テ見ヨ。

大凡一眼ノ在時在処、必空花アリ、眼花アルナリ。眼ナキモノニハナキヘ。眼花ヲ空花トハ云フ。眼花ノ道取、必空花ノ開明ナリ。是故ニ

瑠璃山廣照大師云、奇哉、十方仏、元是眼中花、欲識眼中花、元是十方仏、欲識十方佛、不是眼中花、欲識眼中花、不是十方仏、於此明得、過在十方仏、若未得明得、々（声聞）作舞、獨覺臨粧。可レ知、十方仏、實ナラザルニアラズ。元是眼中花ナリ。十方諸仏、住位セル処ハ眼中ナリ、眼中アラザレバ諸仏ノ住処ニアラズ。你諸人眼眵ヲ拭却ノ看、諸人ノ所住ノ処アリヤ。

眼中花無ニアラズ、有ニアラズ、空ニアラズ、実ニアラズ。ヒトヘニ眼中ノ花ト欲識スレバ、十方諸仏ニアラザルガ如シ。如レ是ナル故ニ、明得ト不明得、凡ニ眼中ノ花ナリ、十方仏ナリ。欲識及ビ不是、即チ現成ノ奇哉ナリ、太奇ナリ。

仏ミ祖ミノ道取スル空花・地花ノ宗旨、其レ恁麼ノ逞風流ナリ。空花ノ名字ハ、經師・論師モ尚闇及ス氏、地花ノ命脉ハ仏祖ニアラ

ザレバ、見閉ノ因縁アラザルナリ。地花ノ命脉ヲ知及セルハ、仏祖ノ道取ナリ。

大宋國石門山惠徹禪師、因僧問、如何是山中宝。此ノ問取ノ宗旨ハ、譬バ如何是仏ト問取スルニ同ク、如何是道、ト問取スルガ如シ。師曰、空花從地發、蓋國買無門。

此ノ道取、ヒトヘニ自餘ノ道取ニ準的スベカラズ。ヨノツ子ノ諸方ハ、空花ヲ論ズルニハ、於空ニ生ジテ更ニ於空ニ滅スルトノミ道取ス。従レ空シレル、尚イマダアラズ。况ヤ従地トシランヤ。空花ノ空花ヲ論ズルニハ、トアル上ノ、空花ノト云三字、衍ナリ。只獨リ石門ノミシレリ。従レ地ト云ハ、初・中・後、終ニ従レ地ナリ。發ハ開ナリ。此正當恁麼ノ時、従レ尽大地開發スルナリ。

蓋國買無門ハ、蓋國買ハ不レ無。買ニ無レ門ナリ。更ニ無ニ塞碍。什麼トシテカ買不得ナル。従レ地發ク空花アリ。従花開ノ尽地アリ。然バ可レ知、空花ハ地空凡ニ開發スル宗旨ナリ。前ノ處ニテ其旨、明カナリ。

〔空花〕了

古仏心 三十三

琛、問答也。傳灯廿一、アリ。

南阳(陽)忠國師、因僧問、如何是古仏心、師曰、牆壁瓦礫。イワユル問処ハ、這辺^モ得恁麼、那辺^モ得恁麼。古仏心ナリ。此道得^ヲ拳シテ問処トセルナリ。此問処、古仏心、ヒロク古今ノ道得トナレリ。是故^ニ花開ノ万木百草、是古仏ノ道得ナリ、古仏ノ問処ナリ。問処ト道得トハ、多ク不知^レ有^フ。問処多^クハ、知^レ有^フノ道得ナリ。不知^レ有^フ道得モアリ、知^レ有^フ問処^モアリ。

今、古仏心ノ問処ハ、知有^ノ問処ナリ。故^ニ云、此問処、ヒロ

ク古今ノ道得トナリテ、古来ヨリ古仏心ノ道得アルニ、

世界起ノ九山八海、是古仏ノ日面月面^{ナリ}。古仏ノ皮肉骨髓ナリ。更ニマタ古心ノ行仏ナルアルベシ。古心ノ證仏ナルアルベシ、古

仏ノ作仏ナルアルベシ。仏古^ノ為心ナルアルベシ。古仏ト云、古心ト云。心仏^ニ新古アランヤ。コ、ニ云ハ、新古對待ノ古^ニハアラズ。古^ハ、今古^ヲ超越セル大古、上古ナリ、終古也。終古^ハ、周礼^ノ注^ミ、斎人^ノ言^ハ、終古猶^レ言^レ常也。心仏及衆生ノ平常心^ノアラズ。

牆壁瓦礫ノ許裡^ニ道着スル一退アリ。進^ト退^ト牆壁瓦礫ノ一途^ニ道取・道着アル^ヘ。是等^ノ道取・現成スル処ノ圓成十成^ミ、千仞万仞^ノ壁立アリ。匝地ノ牆立アリ、一片半片ノ瓦礫アリ。乃大乃至依正ナルベシ。然アレバ、作麼生是牆壁瓦礫ト問取スベシ、道取スベシ。答話センニハ、古仏ノ心ト答話スベシ。問ハ答処^ニアリ、答モ亦復尔ナリ。

古心ト云ハ、心古ナルガ故ナリ。古今ノ古^ニアラズ。上古、大古、又始也^ノ訓アレバ、最初ノ心トモ云ベシ、都^テ他心^ニハアラズ。你諸人ノ古仏心、仏古心ナリ。心仏^ハ必古ナルベキガ故^ニ。古心^ハ椅子、竹木^ハ。尽大地覓^{ムルニ}一佇會^ミ仏法^ヲ人^上不可得^{ナリ}。和尚喚這佇作甚麼ナリ。是^ハ、次^ノ三界唯心^ノ篇^ニ出玄沙^ト地藏

椅子^ハ竹木ナリ、竹木^ハ椅子ナリ。於^レ茲三界唯心^ト云^モ、會仏法^ノ事。故^ニ玄沙云、尽^テ大地覓^ム一佇會^ミ仏法人^ハ不可得^ハ、仏法^ノ可^レ會^ス。仏法ナキ^ヲ示サル、ナリ。下^ノ唯心^ノ篇^ニテ見ナリ。コノ処^ハ、地藏琛^ノ和尚喚這佇作甚麼^ト云^タモ同意。古心^ノ外^ニ物ナキ^ヘ。

いまの因縁及塵刹・虛空、共^ニ古心^ニアラズト云^ヘナシ。故^ニ人々古心^ヲ保任スル、古仏^ヲ保任スル、一面目^ニシテ、兩頭^ヲ保任スル^ヘ。両頭畫図^ヘ。

師云、牆壁瓦礫。イワユル宗旨ハ、牆壁瓦礫^ニ向テ道取スル古仏心^ニ一進アリ、牆壁瓦礫^ニ道出スル一途あり、牆壁^{アリ}。イニハ、なりトアル。イヅレモ不可ナリ。牆壁瓦礫^ニ道出スル一途アリトアリテヨシ。

如是保任シテ、更ニ參究スベシ。イワユル、牆壁ハイカナルベキゾ、ナニヲカ牆壁ト云。今イカナル形段^ヲカ具足セルト審細^ニ參究スベシ。造作ヨリ牆壁^ヲ出現セシムルカ。牆壁ヨリ造

作^ヲ出現セシムルカ。造作^カ、造作^ニアラザルカ。有情ナリトヤセん、無情ナリトヤセん。現前スヤ、不現前ナリヤ。如是功夫參学シテ、タトイ天上・人間^ニモアレ、此土他界^ノ出現ナリ也、古仏心^ハ牆壁^{瓦礫}ナリ、更^ニ一塵^ノ出頭シテ染汚スル、イマダアラザルナリ。

漸源中興大師、因僧問、如何是古仏心。師云、世界崩壞。僧云、為甚麼世界崩壞。師云、寧無我身。

イワユル世界ハ、十方皆仏世界ナリ。非仏世界、イマダアラザル^ハ。崩壞形段^ハ、此尽十方界^ニ參学スベシ、自己^ニ學スル^ハナカレ。只是尽十方界、別境ナシ。自己^ニ參ズル^ハナカレト云バ、マタ自己^ヲトリハナシニスル。自己ト境トナンゾ吳別アラン。先ヅ^ハ、自己^ニ參学セザル故^ニ、崩壞^ノ正当恁麼^ノ時^ハ、一條二三四五條、條^ミ無尽條^ニシテ森罗万像ナル。其^ノ中、寧^{ソ^ヤ}無我身。是^レ則人境二法ナキ^ヲ云。我身ハ寧無ナリ。然バ、而今此我身^ヲ自惜シテ我身^ヲ古仏心ナラザラシムル^ハナカレ。不自惜身命ナル則^バ、マコト^ニ七仏以前^ニ古仏心^ノ壁立ス、七仏以後^ニ古仏心生。諸仏已前^ニ古仏心花開ス、諸仏已後^ニ古仏心結果ス。古仏心以前^ニ古仏心脱落ナリ。是^ヲ前後際断^ト、古來今^ニアラズト云ナリ。古仏心現成ノ時、世界崩壞ス。崩壞^ノ形段^ハ、一二三四五、百千無尽條^ミ、心外無一法、法外無一心、法々心々、只這是不可眼花。

「古仏心」了^ハ

（附記）本書は、あくまで原文の歴史性を重んじ、学術研究資料として翻刻に当るものである。尚、原本の撮影、及び翻刻を御許可頂いた陽松庵・故加藤良道老師、現董福本高芳老師に対し、甚深なる謝意を表する。

（編者）